

校内の施設見学を行いました

開催日：平成 28 年 9 月 28 日（水）

参加者：施設環境委員会委員 14 名

施設見学会：施設環境委員が年に 1 回、事務の先生にご案内いただき、校内の施設の見学と、その際気付いたことについて、意見交換を行っています。

保護者の視点が、少しでも学校環境の改善に繋がればと思っております。

お忙しい中対応してくださる先生方、毎年ありがとうございます。

	施設環境委員からの意見	学校からの説明(※はその後の対応)
グラウンド	水はけが悪い。 特にテニスコート周辺や校舎との境界部。	グラウンド改修などの大きな案件に関しては県の優先順位等もあり調整に時間がかかる。学校としては中長期的な視点で検討し、関係団体(同窓会等)との協議を進め、グラウンドの早期改修に向けて要望していきたい。
	テニスコートが少ない。 現在3面。曜日で校外に練習に行っている。	
	テニスコートの向きが間違っている。 本来は、南北方向。	
	サッカー場周りのフェンスが破れ、ビニールひもで補修されている。 高さが低く、ボールが校外に飛び出すようだ。	フェンスなどの破損は、週1回の見回りの用務員が補修している。また、生徒たちに、外に向かって蹴らないよう指導している。
備品	体育館の清掃用のほうきが古く、使いにくい。	備品については、年度ごとに担当や部活の顧問からの申請をもとに対応している。
	テント支柱固定用のくさびが少ないと聞いている。	※清掃用のほうきについては、担当教諭に伝え、既に取替え済み。 ※テント用のくさびについても、購入済み。
窓	昨年の施設見学会で、職員棟の階段と窓が接している部分で、窓の開口部が大きく手すりが高いため危ないと指摘したが、どうなったか？	設計時点で安全基準に合致していること、また、本校生徒がふざける場所とは考えにくいことから、特に対応策は実施していなかった。 ※指摘を踏まえ、生徒指導を実施するとともに、開閉制御ストッパー取り付け工事を行なった。これにより窓の開口部が広い方(向かって右)は開けずに、手すり高さが十分と思える側(向かって左)を開けることとなった。
エアコン	教室により、エアコンの取り付け場所に偏りがあるようだ。温度が一定にならない。	その都度修繕している。老朽化が進んでいるため、数年内に順次取り換えを計画している。

〇リニューアルした「修猷館資料館」の見学

卒業生から寄付された作品や、修猷館高校の歴史資料を所蔵。11月3日から一般公開。



文責：平成 28 年度 施設環境委員長
P T A 書記